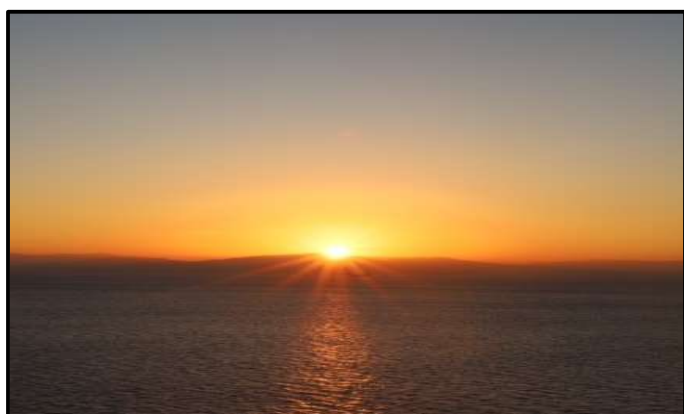


謹賀新年



ENEOS 喜入基地（株）
代表取締役社長
宮澤 章

地域の皆さま、日頃より ENEOS 喜入基地（株）の操業に対し、ご理解およびご協力を賜りまして、まことにありがとうございます。おかげさまで、昨年も1年間、安全安定操業を継続することができました。

昨年は、元日に能登半島で震度7の地震が発生し、8月には日向灘を震源とする震度6弱の地震も発生しました。初めての「南海トラフ地震臨時情報」が発表される等、皆さまにおかれましても落ち着かない日々の連続だったと存じます。地震だけでなく、大型の台風や線状降水帯による豪雨等の自然災害が多発する年でもありましたが、当社におきましては、このような災害を踏まえ、一層、防災意識を高く持ち、安全・安心・安定操業に努めて参ります。

さて、当社では、今年度の新しい取り組みとして、『かごしま探求プロジェクト（略称：かごたん）』へ参画をしております。かごたんとは、地元中学生が、地元企業の取り組みや経営資源から魅力を見つけ、それと自分たちが住む地域の魅力とを掛け合わせ、地域をよりよくする新しいイノベーション（新しい価値等）を企画し、プレゼンテーションを行う授業です。当社は、地元の喜入中学校および和田中学校の生徒の皆さんをサポートしています。地域の魅力を再発見できる良い機会であると同時に、生徒の皆さんの育成に携われることを大変嬉しく思っております。



かごたんの様子

今後も、皆さまとの協調・共生を図るとともに、「安全・安心・安定操業」と「コンプライアンス」を優先し、地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので、本年も何卒よろしくお願いいたします。最後になりますが、今年一年の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

防災への取り組み

「2024 年度総合防災訓練」を実施

10月22日（火）、石油コンビナート等災害防止法および鹿児島県石油コンビナート等防災計画に基づき、特別防災区域である喜入地区における災害発生を想定した総合防災訓練を実施しました。

本訓練は、関係機関における相互の協力体制を緊密にし、災害時の防災活動の円滑な実施を図ることを目的としており、当社および防災関係機関から約 230 名が参加しました。



海上漏洩に対する土のう積み訓練



陸上斉放水訓練



救急搬送訓練



大容量泡放射システム放水訓練



海上斉放水訓練



「喜び入るまちの海と港」絵画コンクール開催！

昨年の夏、当社が事務局を務める喜入港振興協力会主催の「喜び入るまちの海と港」絵画コンクールが初開催されました。本コンクールは、小中学生の皆さんに海の魅力を感じていただき、その表現を通じて地域に魅力を広めていくことを目的としており、ふるさと喜入の海・港の風景をテーマとした絵画作品を喜入地域内の小中学校に募集しました。小学校低学年、小学校高学年、中学校の3部門で合計 111 作品の応募があり、それぞれの部門ごとに最優秀賞、優秀賞、鹿児島ユナイテッド FC 賞、ENEOS 喜入基地賞を選考しました。

入賞作品は 11 月 9、10 日で開催された喜入地域総合文化祭で展示され、地元喜入の風景を描いた作品とあって来場された方々の視線を釘づけにしていました。

来年度も同コンクールを開催予定ですので、たくさんのご応募をお待ちしております！



表彰式の様子（喜入中学校）



喜入総合文化祭での展示



（発行元）

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

ENEOS 喜入基地株式会社 総務部総務グループ【担当】水盛、有村

※本紙の次回発行は、2025 年 4 月を予定しています。

